

## 基礎から学べる気象データアナリスト実践講座

実施者	スキルアップNeXt株式会社		
講座名称	基礎から学べる気象データアナリスト実践講座		
認定番号	50511-1107	認定期間	2023/4 ~ 2026/3
実施方法	eラーニング	入学定員	100名
訓練期間	16日間	訓練時間	62時間
開講月	毎月		
受講経費	入学金 0円	受講料 440,000円	合計 440,000円
教育訓練給付指定	有り/指定番号 1310232-2310051-2	指定期間	2023/4 ~ 2026/3
対象分野	A I		
講座の教育内容	「気象データアナリスト」としてのスキルを身につけるためのプログラム。本講座では、気象データの知識だけでなく、気象データを分析する方法や、気象データを活用して新しいビジネスを創出するためのスキルを学ぶ。		
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル ■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル		
具体的な到達目標	・自力でAIの書籍を読める力を身につけ、AIのモデルをチューニングできるようになること。 ・重要なアルゴリズムを体系的に学び、機械学習プロジェクトの流れを理解する。 ・現場ですぐに実践できる汎用性のある実装スキルを身につけること。 ・JDLA認定プログラム修了証の授与（合格基準あり）※授与者は任意でE資格の受験 ・気象データの知識とデータ分析の知識を兼ね備え、企業におけるビジネス創出や課題解決ができる		
習得できるスキル	・機械学習の概論やアルゴリズムの核心を理解し、ビジネスデータに対して、どのようなアウトプットをすべきか適切な手法を選択し、現場において汎用性のある実装スキルを身につけることができる。 ・JDLA認定プログラム修了証を授与できるスキル（個人差はあります） ・気象データを適切に扱うために必要な、気象データの特徴や専門的な知識 ・自社のビジネスモデルの理解に加え、リスク、利益、社会的責任の観点から解決すべき課題を発見できるようになる ・データサイエンスのスキルを使って仮説を検証し、課題解決ができるようになる		
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	Pandas, Numpy, scikit-learnなどのPythonライブラリを使ったことがある		
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	Python講座を受講された方 線形代数、微分、確率・統計を習ったことがある方(基礎数学講座のカリキュラムの内容が理解できる)		
技術・知識の到達度の把握・測定方法	1)動画視聴率 2)総合演習課題の成果物の審査(ディープラーニング講座/気象データ) 3)修了テスト		
修了認定の判断基準	1)動画視聴率100% 2)総合演習課題の成果物（精度97%以上での識別モデル構築/プレゼン資料の総合審査） 3)1期…数学知識テスト90点以上・2期…ML知識テスト90点以上、DL知識テスト90点以上		
修了認定基準に満たない受講者への措置	1～3)基準に達しない場合は、修了の認定を行わない		
社会人が受講しやすい工夫	eラーニングで学べる環境を用意		
受講者に対するサポート体制	受講者が講師やTAに期間内に常時質問できるチャットサポートを設ける。		
教育訓練施設所在地	東京都千代田区神田三崎町3丁目3-20 VORT水道橋II 5F		
ホームページ	<a href="https://www.skillupai.com/subsidy-seminar/">https://www.skillupai.com/subsidy-seminar/</a>		